怒濤

第32号
本号2頁
定価 20円

プロレタリア世界革命の旗の下、
万国の労働者団結せよ！
労働者共産主義委員会

発行所
怒濤社

日帝打倒、沖縄米軍政打倒、世界ソヴィエト・共和国樹立の闘いを、四月二十八日に全国で組織せよ！

四・二八闘争への革命的決起のために

――労働者・学生のすべての組織で、資本家階級と国家権力の搾取・抑圧・支配を暴露し対決せよ！――

――（中）――

◇日帝打倒・沖縄米軍支打倒、世界ソヴィエト共和国樹立を！
◇沖縄の日米共同反革命粉砕！
▼沖縄現地住民闘争弾圧粉砕！
▼沖縄への自衛隊配備反対！
▼タイ・ビルマ・ラオス・カンボジア反革命粉砕！
◇米帝のベトナム・ラオス・カンボジア侵略戦争粉砕！
▼北富士基地撤去！
◇「新東京国際空港」建設粉砕！
▼三里塚土地強制収用阻止！
◇在日朝鮮人民への抑圧、差別を粉砕せよ！
▼入管法制定粉砕！
▼朝鮮人商社への爆弾攻撃粉砕！
▼在日朝鮮人民の要求する一切の政治的権利を認めよ！
◇靖国神社法案粉砕！
▼宗教の国家護持化粉砕！
◇国家総動員体制粉砕！
◇破防法攻撃粉砕／騒乱罪適用粉砕！
◇政治警察による集会、デモをはじめとする一切の闘争への弾圧粉砕！
◇あらゆる地区で資本家階級とその暴力を告発し、権力に対する闘い

3・17パリ・コミューン百年記念 政治集会開かる

プロレタリア解放闘争の前進を！

全国政治闘争―戦闘体制を構築し脱落者＝革マル派を粉砕し〝支援派〟の限界を克服せよ！

―三里塚―

Ⅰ、米帝のインドシナ反革命の挫折と東南アジアを狙う日帝の野望

■インドシナで敗走する米帝

■沖縄の日米共同反革命拠点（基地）化

■日帝のアジアへの野望

■金融独占の強化と労働者階級に対する支配の強化

■資本家階級と国家権力の搾取・抑圧支配と対決せよ！

■社青同解放派

■共同体運求派

■全体として何がつきだされたか

二、日共、社会党、革マル派の犯罪性

三、現闘諸派の闘い

■中核派

《二面へつづく》

都知事選にたいして 革命的プロレタリアートのとるべき態度

一、「みのべ」と「はたの」の「対決」なるものの内実

一九六七年四月、日共・民社推薦の美濃部亮吉氏と自民党推薦の秦野章氏との間で争われた東京都知事選挙は、美濃部氏の圧勝に終わった。

この選挙戦は、社・共の統一候補をかちとるための闘いとして、革命的プロレタリアートの側からも積極的に取り組まれた。

しかし、社・共の統一候補をかちとるための闘いは、美濃部氏の圧勝という結果に終わったにもかかわらず、革命的プロレタリアートの側からは、ほとんど何の積極的な成果をもかちとることができなかった。

それどころか、革命的プロレタリアートの側から